

研修・会議等報告書

平成30年 8月24日

テーマ	平成30年度第一回南部地域保険医療・地域医療協議会		
日時	平成30年8月24日 13:30~15:00	場所	南部保健所 大会議室
主催者		費用	
講師		出席者	染川智行

内容	
(議題)	
<ol style="list-style-type: none">1. 病床機能報告データ等を用いた医療提供体制分析について2. 新公立病院改革プランについて3. 公的医療機関等2025プランについて4. 病院状況報告について5. 埼玉県病床機能転換促進事業について6. 病院整備計画の公募について	
概要	
<ol style="list-style-type: none">1. 病床機能報告データ等を用いた医療提供体制分析について 埼玉県保険医療部保険医療政策課 各医療機関の病棟毎の報告(6月)に基づき、みずほ総研により高度急性期・急性期・回復期・慢性期の病床稼働率等が分析された。その分析結果を参考にして今後の南部医療圏における病床整備を検討する。2. 新公立病院改革プランについて 第2次蕨市立病院経営改革プランについて紹介3. 公的医療機関等2025プランについて 済生会川口総合病院 公的医療均等2025プランについて紹介4. 病院状況報告について 戸田中央病院及び齋藤記念病院の状況報告5. 埼玉県病床機能転換促進事業について 今後大幅に不足すると推計されている回復期病床を充実させるため、地域医療介護総合確保基金の補助金を利用し急性期病床から回復期病床への転換を促進する。齋藤記念病院、中島病院が申請。6. 病院整備計画の公募について 南部医療圏では、232床が公募された。平成31年1月決定予定。	

所感

今後大幅に不足する回復期病床への転換（急性期病床からの）が、基金等を利用し進められている現状が理解できた。したがって、回復期病床→在宅の流れは必然であり、薬局における在宅対応整備の必要性を改めて認識した。

添付書類